

審査結果は全会計

「認定すべきもの」

審査は一般会計ほか国民健康保険・下水道事業・大曲浜地区土地区画整理事業など7特別会計の審査を財務常任委員会で行いました。

同委員会では、より専門的に審査を行うため①総務分科会②民生教育分科会③産業建設分科会を設置しました。

3分科会は所管する各担当課職員を説明員として出席要求し、質疑・委員間討議等を行いながら慎重に審査しました。また、市営小松住宅な



▲西部地域包括支援センターを視察



▲小野幸男財務常任委員長（審査報告）

ど5箇所の現場を調査しました。

各分科会の審査および現場調査を踏まえ、同委員会は、平成30年度決算について、13件の特に留意すべき事業案件の記録を付し、「認定すべきもの」と決しました。

9月27日、第3回定例会の閉会日の財務常任委員長報告では、審査結果を全会計「認定すべきもの」と報告し、採決では、総員賛成で認定することに決定しました。



▲小野地域ふれあい交流館「ひだまりの里」の運営状況を確認。

平成30年度各会計決算状況

(単位：千円)

会計別	歳入	歳出	
一般会計	372億5,201万0	362億8,623万2	
特別会計	国民健康保険	46億2,070万6	45億1,904万3
	後期高齢者医療	3億8,907万1	3億7,908万7
	介護保険	31億5,807万8	30億8,941万6
	農業集落排水事業	1億2,664万2	1億2,569万2
	漁業集落排水事業	772万1	754万3
	下水道事業	44億8,995万4	44億4,732万6
	大曲浜地区土地区画整理事業	7億9,978万2	4億9,537万6
(特別会計小計)	135億9,195万4	130億6,348万3	
合計(一般会計+特別会計)	508億4,396万5	493億4,971万5	

※各会計、百の単位で四捨五入。(端数処理の関係で、合計額は一致しない。)

市の財政状況は？

財政力は？

財政力指数 **0.45** 良化

数値が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が高い。平成29年度は、0.42。

余力は？

経常収支比率 **88.3%** 悪化

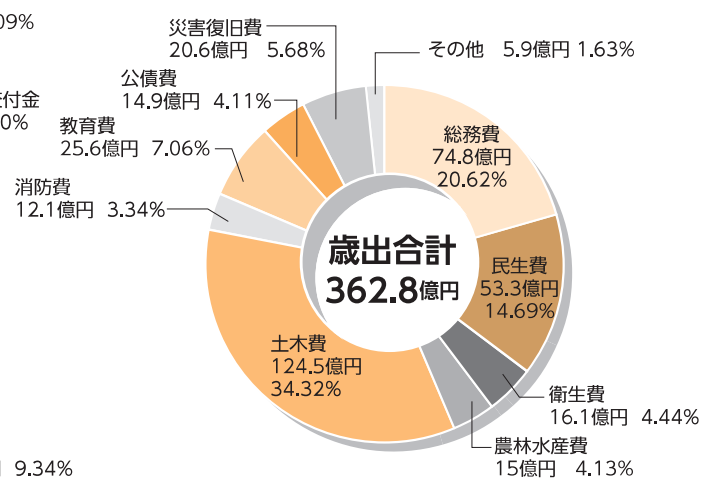
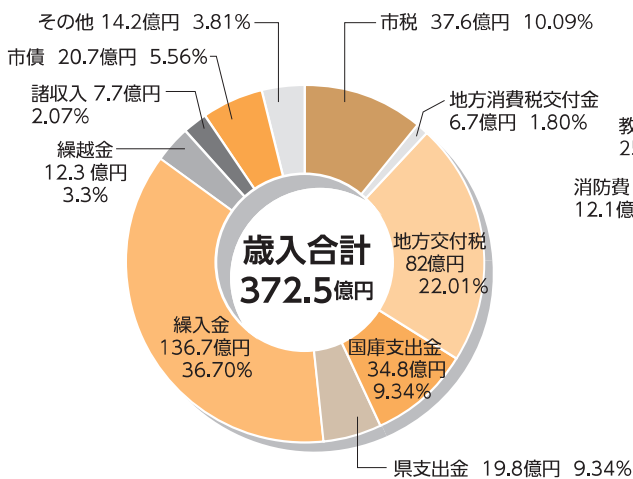
数値が高いほど財政状況が悪い。平成29年度は、85.4%。

借入金の負担度は？

実質公債費比率 **6.6%** 良化

25.0%以上は財政健全化計画を策定しなければなりません。平成29年度は、8.5%。

平成30年度 一般会計収支状況



※各会計、千万の単位以下切り捨て。